

KOBELCO

ROUGH TERRAIN CRANE

RK250



安全性への飽くなき挑戦

さらなる安全性を追求したコンパクトなラフテレーンクレーン、新型RK250が登場。

死角をサポートする新装備、オートアクセル等の新機能を搭載し

オペレータの負担軽減に加え、地球環境にも配慮しました。

従来からの作業効率はそのままに、より安全な作業環境を実現します。





燃料消費モニタ及びエコ・モードが、 新技術情報提供システム『NETIS』登録

NETIS登録

移動式クレーン搭載用

エコモード、燃料消費モニタシステム

登録番号：KT-160021-VE

NETIS: New Technology Information System (新技術情報提供システム) 国土交通省のイントラネット及びインターネットで運用されるデータベースシステム

※本登録は製造元である株式会社タダノによって行われております。



※写真はメーカーオプション装着車です。(LED作業灯、リモコンサーチライト)

環境対応型 新世代エンジンと 燃料消費を削減する新機能搭載



NEW

環境に配慮した 新世代エンジン搭載

日野 J08E (過給機及び給気冷却器、PM 除去装置 / 尿素 SCR システム付)

形 式 水冷 4 サイクル

6 気筒直接噴射式ディーゼルエンジン

総排気量 7.684L

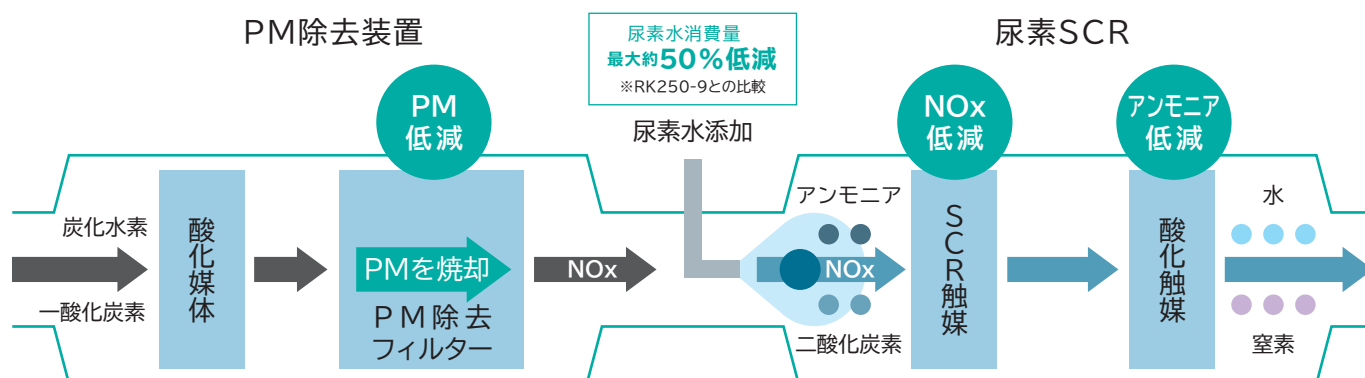
最高出力 走行時
196 kW{266 PS}/2,300 min⁻¹{rpm}

最大トルク 825 N・m{84.1 kgf・m}/1,600 min⁻¹{rpm}



排出ガス浄化システム

高いPM捕集率のPM除去装置と、NOxを無害な水と窒素に分解する尿素水を用いた尿素SCRを組み合わせることで、効率良くNOxとPMを低減するシステムを採用。



環境性能に優れたディーゼルエンジンを搭載しました。

また新機能の無駄なエンジン回転を抑制する「オートアクセル」、
クレーン非操作時にPTOポンプを停止する「ポンプオートストップ」で
CO₂排出量と燃料消費量を削減など、作業効率と環境に配慮しました。

オートアクセル + ポンプオートストップ

燃料消費量
約 **4.4%**
改善*

*JCMAS H023試験方法による

NEW

オートアクセル

燃料消費量
約 **2.4%**
改善*

※オートアクセル・スイッチON

クレーン操作時にレバー／ペダルの操作量に連動し、エンジン回転数を自動的にコントロールします。そのためクレーン作業中のアクセルペダル操作が不要になるので、レバーのみで速度コントロールが可能になります。また常にアクセルペダルを踏むよりも無駄なくエンジン回転を上げるので、燃料消費量の低減・エンジン騒音の低減につながります。

※従来システムとオートアクセルはスイッチによる切替可能でどちらのシステムも使用できます。

*JCMAS H023試験方法による

従来システム



レバー + アクセルペダルで速度コントロール

エンジン
回転

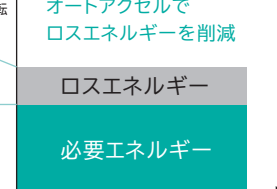


オートアクセル ON



レバーのみでコントロール可能

エンジン
回転



オートアクセルで
ロスエネルギーを削減

NEW

ポンプオートストップ

燃料消費量
約 **2.0%**
改善*

※ポンプオートストップ・スイッチON

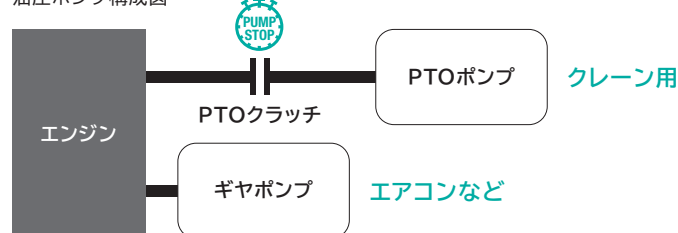
ポンプオートストップスイッチをONにすることにより、クレーンを一定時間使用しないと、PTOポンプが自動的に停止し、燃料の消費を抑えることができます。ポンプストップ中はクレーン作業モードが保持され、作業画面のままクレーンの状態が把握できます。また長時間待機したとしても、アウトリガ設定などクレーンの作業設定が初期化されることなく、エアコンも切れません。

※一定の条件下で機能が有効となり、ホーンスイッチでポンプを再始動可能。

※ポンプが停止するまでの待機時間を3種類（1分・3分・5分）から設定できます。

*JCMAS H023試験方法による

油圧ポンプ構成図



燃料消費モニタ

CO₂排出量削減、燃料消費量の改善、低騒音作業など、作業効率と環境に配慮した操作をサポートします。

NETIS登録
移動式クレーン搭載用
エコモード、燃料消費モニタシステム
登録番号：KT-16Q021-VE

待機時消費燃料表示

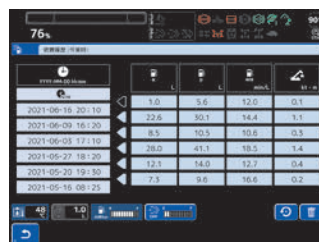
待機時消費燃料情報により、無駄なアイドルリングが把握でき、燃料節約に貢献します。



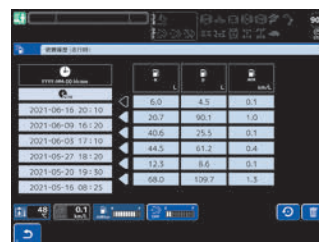
一定時間レバー操作がなければ「N:待機時消費燃料」表示に変わります。操作が入れば「AVG:平均燃費」表示に戻ります。



通常画面（作業時）



履歴表示画面（作業時）



履歴表示画面（走行時）

NETIS: New Technology Information System（新技術情報提供システム）国土交通省のイントラネット及びインターネットで運用されるデータベースシステム

※本登録は製造元である株式会社タダノによって行われております。

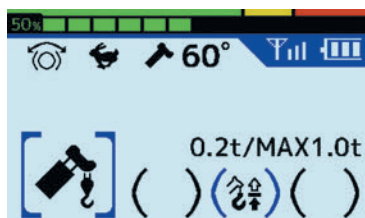


セットアップラジコンで 効率的なセッティングをサポート。

周囲の状況を確認しながらの作業準備や格納作業が、
効率的なワンマンオペレーションで可能となりました。

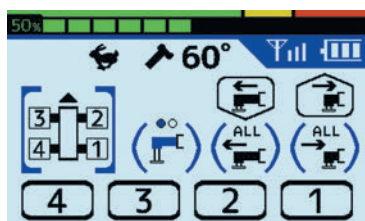


Set Up Radio Control



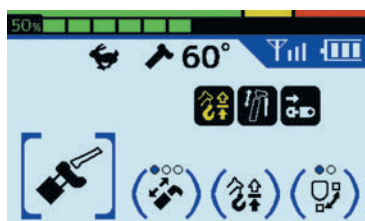
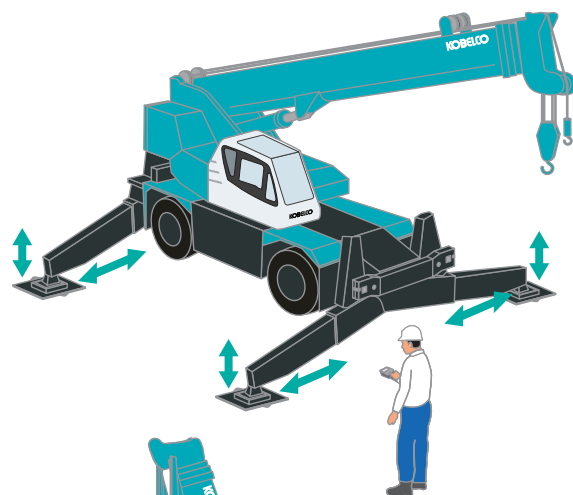
アルミ敷板の設置・格納

作業準備のためのクレーン操作モードでは、アルミ敷板4枚の設置・格納作業が可能。クレーン周囲の状況を確認しながら、アルミ敷板を適切な位置に配置出来ます。



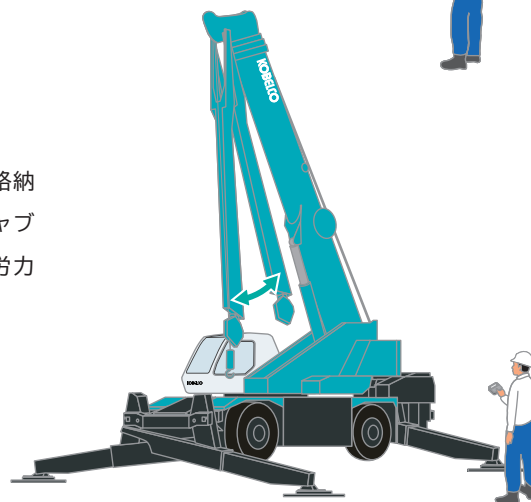
アウトリガの張出・格納

アウトリガ操作モードでは、アウトリガのスライド操作や、ジャッキの設置・格納作業をサポート。狭い場所でも直接目視しながら、アウトリガ操作が可能です。



ジブの装着・格納

ジブセットモードでは、ジブの装着や格納作業を、手元のラジコンで操作。キャブへの昇降回数を大幅に削減し、作業労力の軽減を図りました。

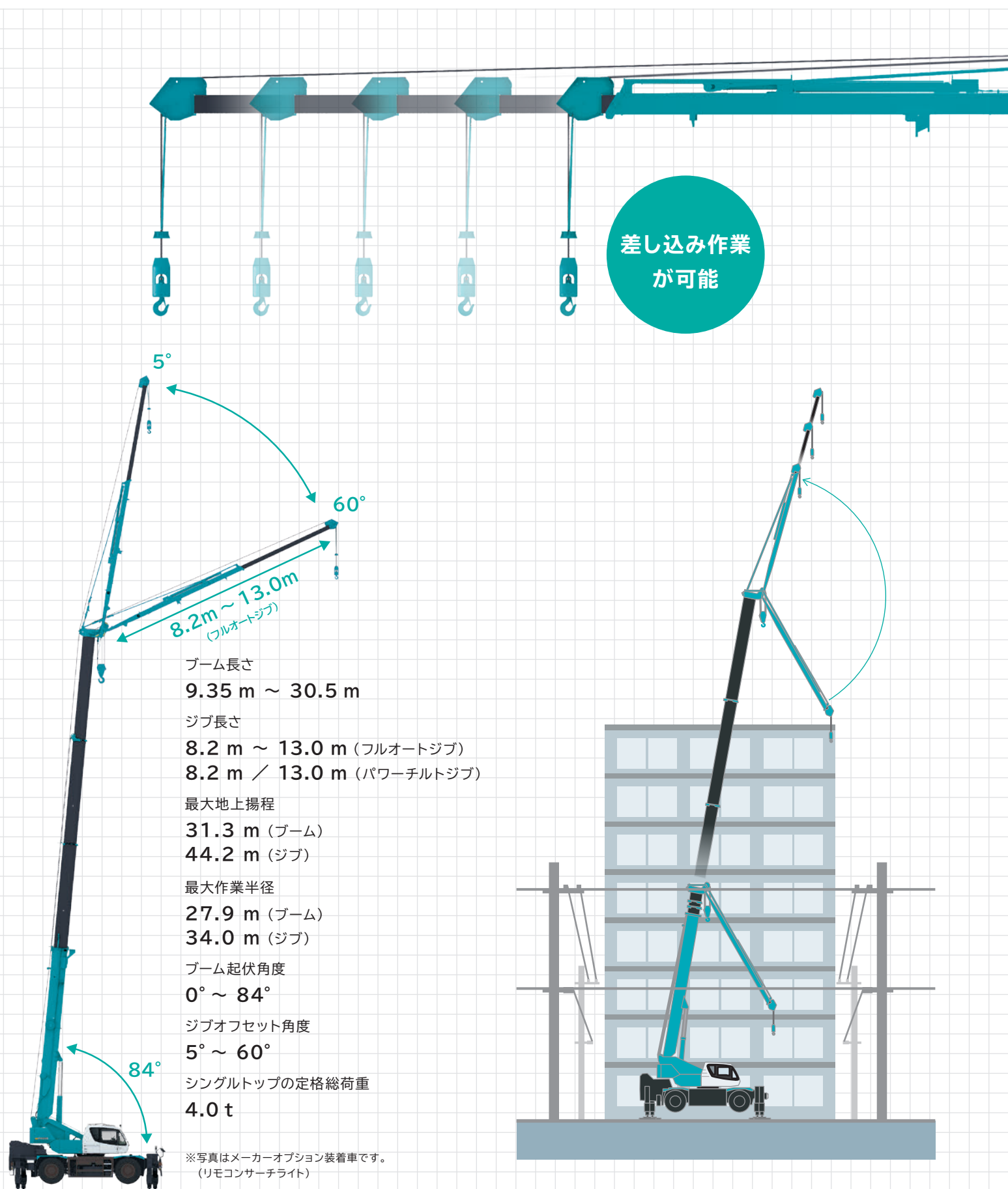


※セットアップラジコンは、作業準備や格納作業に使用してください。クレーン作業には使用できません。

※写真はメーカーオプション装着車です。(LED作業灯、リモコンサーチライト)

2 段フルオートジブが高揚程作業の効率をアップ。

13.0mの油圧伸縮式2段フルオートジブとパワーチルトで
高揚程作業の効率が飛躍的に向上します。



SACO Jib II

セットアップラジコン操作による 装着作業例

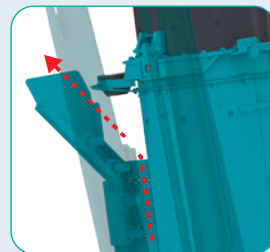
- ① セットアップラジコンで、ジブを格納状態から
ブーム下面に移動。
前方ジャッキを縮小し、
テンションロッド接続位置を
下げます。



- ② 低位置において安全に
テンションロッドを接続。



- ③ 新採用のジブ・ガイドサポートが、
ジブに付いているローラを誘導することにより
補助ロープを使用することなく、
ジブを前方に振出します。



- ④ ジブチルト・シリンダにより、
ジブを作業状態まで振り上げます。

狭いプラント内や建方現場、
配電線のある現場などで
威力を発揮します。

ジブ展開
(張出・伸長)が
空中で行えるため
省スペース作業
が可能

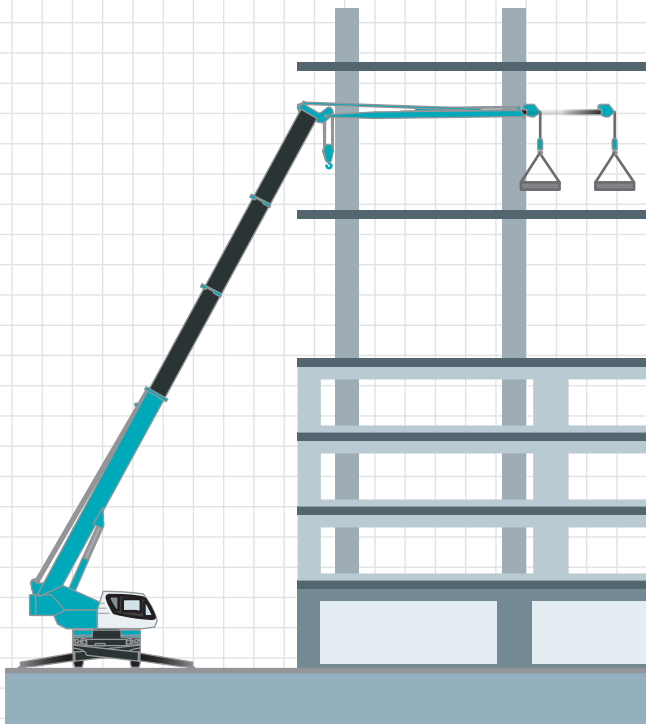
注意：ブーム長さ16.4m以上でジブ張出操作を行う場合は、
ブーム角度を68°以上にし、ジブを垂直状態から30°振り上げる
必要があります。詳しくは取扱説明書をご確認ください。

ジブ装着・格納時の高所作業回数 **0** 回

セットアップラジコンを使用した
ジブ装着時のキャリアへの昇降回数 **1** 往復
(ラジコン未使用の場合：3 往復)



狭所現場でもジブ伸長が
スピーディに行えるフルオートジブ。
60°のジブチルトの深い懐と
84°のメインブーム最大起伏角度により
広範囲をサポートします。



※セットアップラジコンは、作業準備や格納作業に使用してください。クレーン作業には使用できません。

※写真はメーカーオプション装着車です。(LED作業灯、リモコンサーチライト)

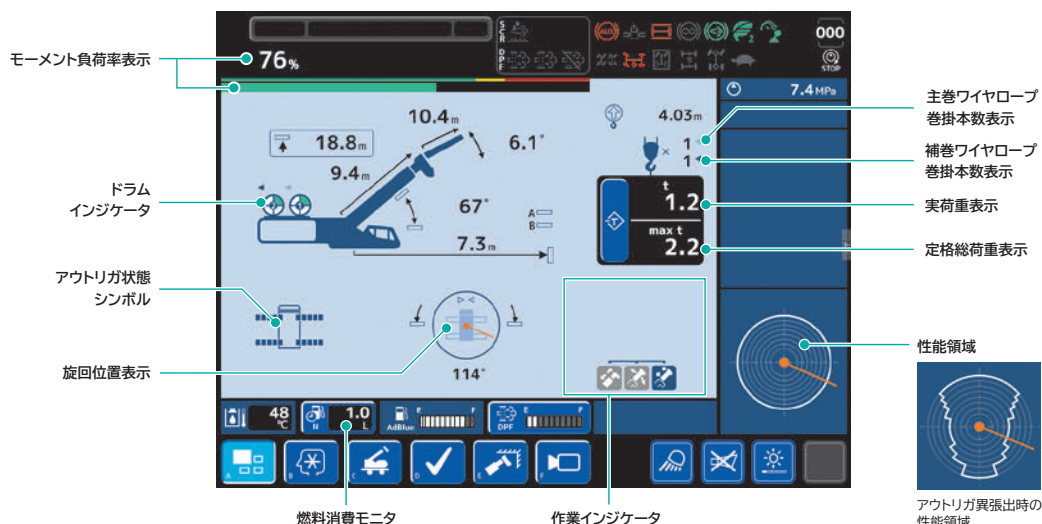
視認性に優れ、高機能的なオペレーション空間で、作業



① 大型マルチファンクションディスプレイを改善

12.1インチのカラー・タッチパネルに、クレーンの作業情報や、各種操作設定の機能を集約。液晶パネルは、乱反射や結露を防ぎ、耐衝撃性の素材を採用。また静電容量式を採用しましたので、スマホ感覚の操作が可能です。

作業画面メインレイアウト



ワイナードラム監視画面



作業状態設定画面



作業範囲設定画面

効率アップ。



② フィーリング・オペレーション

電気式操作システムの採用により、これまでにないフィット感のある操作性を実現。従来の速度調整に加え、旋回・ブーム起伏・ジブチルト・主巻／補巻ウインチの操作特性をオペレータ自身でフィーリングに合わせて細かく調整できるようになりました。また、感度調整も進化しました。

A 起動点調整

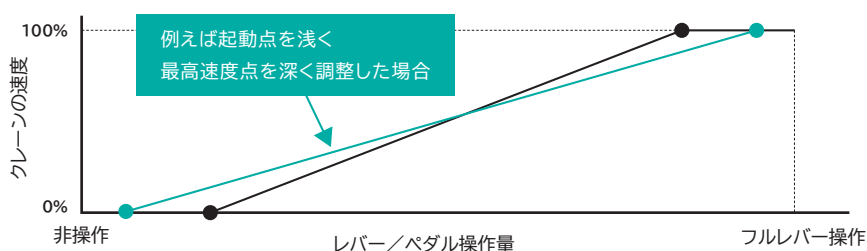
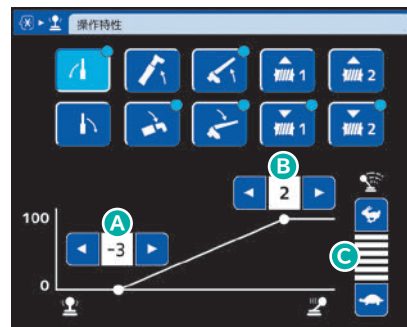
クレーンが動き始めるときのレバー／ペダル操作量を調整できます。

B 最高速度点調整

クレーンが最高速度になるときのレバー／ペダル操作量を調整できます。

C 感度調整

レバー／ペダルの操作速度に対するクレーンの動きの感度を6段階で調整できます。感度を低くすると、レバー／ペダルを早く操作しても緩やかにクレーンが動きます。



③ オペレーション・シート

ヘッドレストを取り外さずに、ヘルメット着用が可能です。



④ 無段階固定式ブラインド

任意の位置でシェードの固定が可能になりました。

⑤ ルーフワイパー

払拭範囲を車両後方側に拡大し、高揚程作業時の視認性を改善しました。

⑥ LEDルームランプ

LEDルームランプを採用により、夜間のキャブ内の視認性を大幅に改善しました。



⑦ バックミラー張出/格納スイッチ

ミラーの張出/格納操作をMFD内ボタンでの操作からハードスイッチでの操作に変更し、使い勝手を改善しました。

⑧ キャブ内ドアロック

キャブ内側からドアの施錠が可能になりました。

⑨ USBポート



暮らしの道、公道を走る責任。 マルチビューシステムが 安全走行をアシストします。

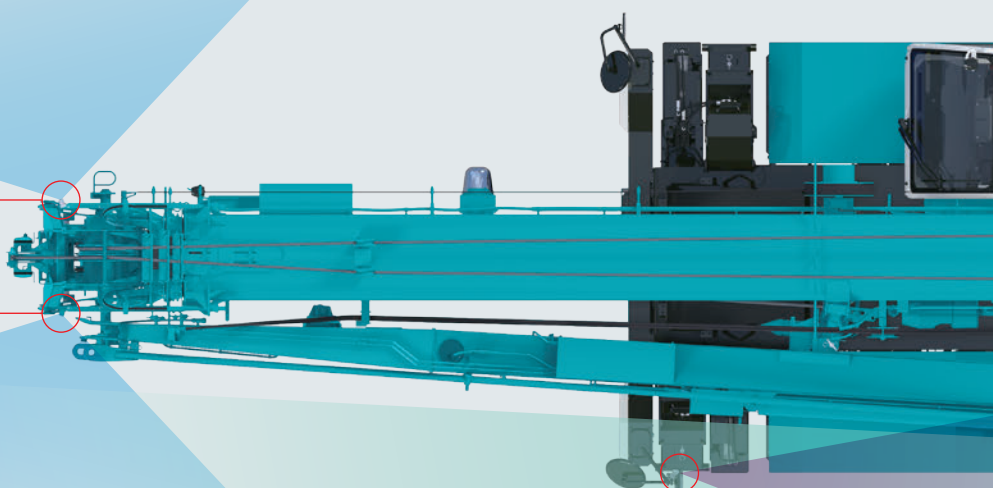
ブーム左右サイドカメラ表示

ブーム先端の左右にカメラを搭載し、ブームの突出による
リスクの低減をはかっています。



ブーム左右サイドカメラ

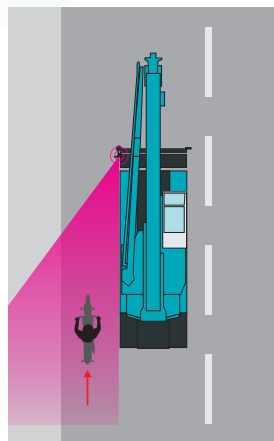
ウインチドラム監視カメラ



ヒューマンアラートシステム（人物検知警報装置）

運転席からは確認しづらい、車両左側面をカバー。歩行者や自転車などに乗った人物を検
知し、ブザーでお知らせします。

※周辺の明るさ、本機や移動している人の速度などによって検知の遅れや検知が出来ない場合があります。



人物検知用カメラ



Multi-View System

NEW

旋回台後方カメラ表示

旋回台後方部のカメラにより、後方の安全を確認できます。

旋回台後方カメラ



リヤカメラ



車両後部カメラ表示

車両後部のカメラにより、後方の安全を確認できます。



NEW

旋回台左後方カメラ表示

旋回台左後方部のカメラにより、左後方の安全を確認できます。

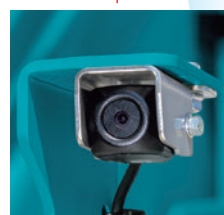


旋回台
左後方カメラ

NEW

左前方カメラ表示

旋回台部左前方カメラにより、左前方の安全を確認できます。



左前方カメラ



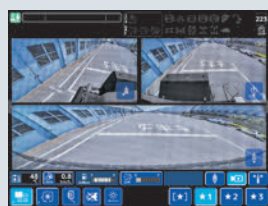
カメラ画面の選択表示（走行時）



1画面表示



2画面表示



3画面表示



4画面表示

※マルチビューシステムは様々な機能によって、運転者の安全な走行をアシストする運転支援システムですが、悪天候下や夜間等、外部環境によって十分機能しないケースも考えられます。運転者は自己責任のもと、安全運転に努めて下さい。

※写真はメーカーオプション装着車です。(LED作業灯、リモコンサーチライト)

作業と安全をサポートする充実の装備

標準装備

前方ステップ



車両前方

後方ステップ



車両右後端

盤木収納とタイヤ輪留め



車両右側

盤木収納と物入れ



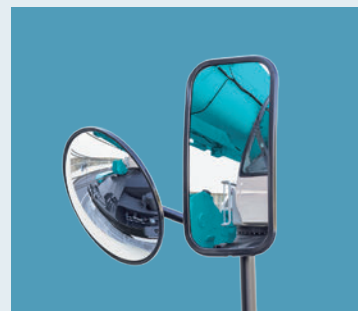
車両左側

アルミ敷板



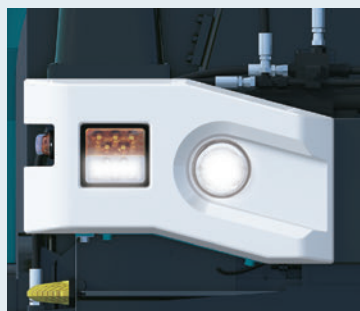
車両前方キャリヤ上

ヒータ付電動格納ミラー（左右）



積雪時や雨天、トンネル走行時の視認性低下を抑制

LEDヘッドランプ



耐久性が高く、夜間走行時のクリアな視界を提供

LEDリヤコンビネーションランプ



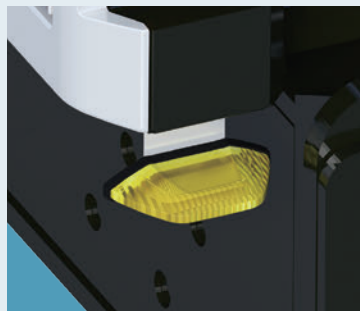
被視認性を大幅に向上

LEDブーム先端ライト



被視認性を高める高輝度のLEDライト

LEDマーカーランプ



路肩灯



過負荷外部表示灯



ランチテーブル



ドリンクホルダ



エアコンとFM・AMラジオ
除湿機能付フルオートエアコン



ラジエータカバー（寒冷地向け）

盗難防止装置
（イモビライザを標準装備）

外部音声警報装置

オプション装備

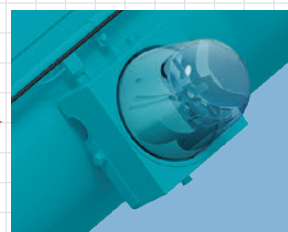
LED作業灯



LED作業灯

集中給油装置

リモコンサーチライト



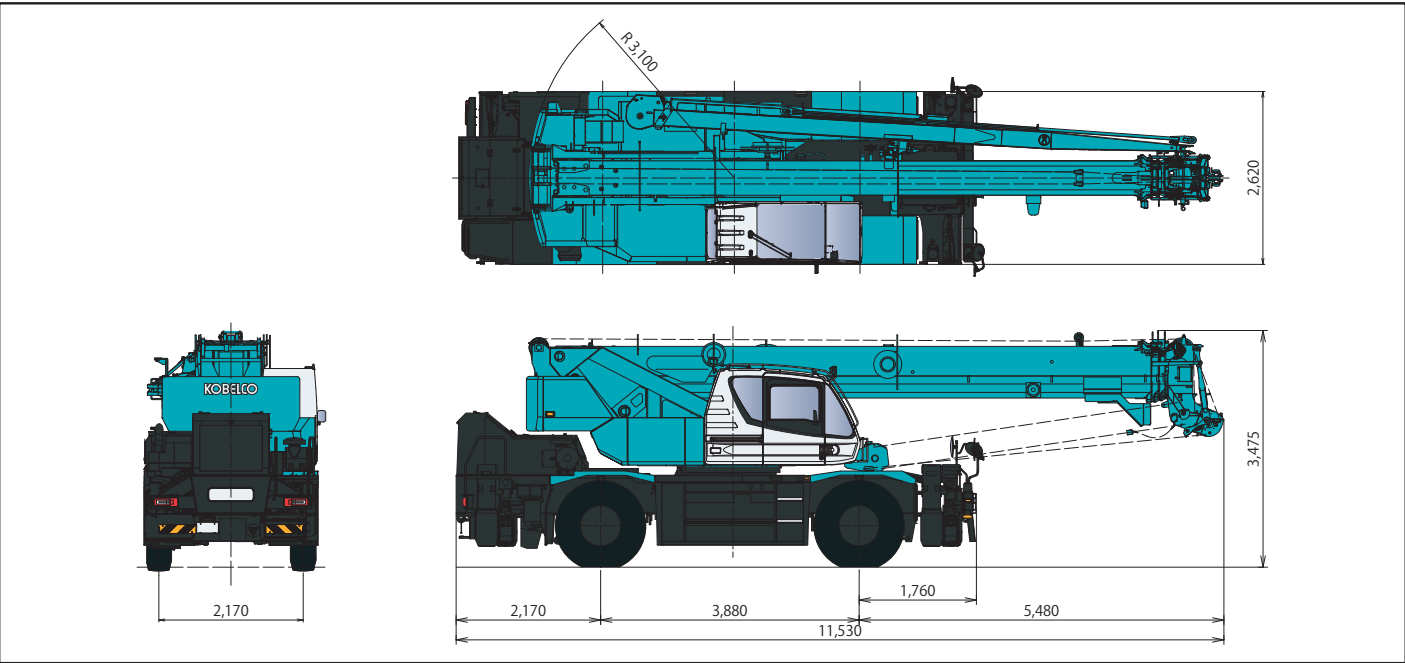
※写真はメーカーオプション装着車です。（LED作業灯、リモコンサーチライト）

■主要諸元

項目		仕様	RK250
本体型式			RK250-10
最大定格総荷重	主ブーム	kg×m	25,000×3.5(8本掛)
	ジブ	kg	3,300(1本掛)
	補助シーブ	kg	4,000(1本掛)
ブーム長さ		m	9.35～30.5
ジブ長さ		m	8.2～13.0
フック最大地上揚程(主フック/ジブフック)		m	31.3/44.2
最大作業半径(ブーム/ジブ)		m	27.9/34.0
巻上ロープ速度(主巻/補巻)		m/min	120(4層目)/120(4層目)
ブーム伸長速度		sec/m	80/21.15
ブーム上げ速度		sec/度	45/0～84
後端旋回半径		mm	3,100
旋回速度		min ⁻¹ {rpm}	2.6{2.6}
アウトリガ張出幅		m	H型：6.6/6.1/5.0/3.6/2.3
			X型：6.6/6.1/5.0/3.6/3.1
ワイヤロープ	主巻	mm×m	φ16×170
	補巻	mm×m	φ16×98
最高走行速度		km/h	49
最小回転半径(2輪操向/4輪操向)		m	8.5/5.1
エンジン	名称		日野J08E
	定格出力	kW/min ⁻¹ {PS/rpm}	196/2,300{266/2,300}
	最大トルク	N・m/min ⁻¹ {kg・m/rpm}	825/1,600{84.1/1,600}
車輦総重量		kg	25,495

・単位は国際単位系のSI単位で{ }内は従来表示です。

■全体図



- 運転および作業に必要な資格
- ・全装備(車検登録質量)で基本通行条件のA条件適合車です。
 - ・道路の通行には、道路法による通行許可と、道路運送車両法による保安基準の緩和許可が必要です。
 - ・道路の走行には、大型特殊自動車運転免許証が必要です。またクレーン作業には、移動式クレーン運転士免許証が必要です。
 - ・本カタログで使用される標章「KOBELCO」は、株式会社神戸製鋼所の登録商標です。

コベルコ建機株式会社

www.kobelco-kenki.co.jp

東京本社 / 〒141-8626 東京都品川区北品川5-5-15 Tel:03-5789-2111

■クレーンの販売・サービス拠点

北海道 Tel:011-788-2382 / 東北 Tel:0223-24-1482
関東 Tel:045-834-9992 / 北陸 Tel:076-274-1218
東海 Tel:052-603-1205 / 近畿 Tel:06-6414-2103
中四国 Tel:082-810-3880 / 九州 Tel:092-410-3035

■お問い合わせは…